

CONTENTS

- 福井県児童健全育成研究大会2025 実施報告
- 遊び工作
- 遊びのプログラム
- 令和7年度地域研修会 in 坂井市 実施報告
- オンライン交流会「ちょこっとはなそっさ」実施報告
- 令和7年度第2回スキルアップ研修会 実施報告

福井県児童健全育成研究大会2025 実施報告

令和7年4月に「改正 児童館ガイドライン」が施行され、こどもたちの居場所としての児童館の役割がますます重要視される中、コロナ禍以降、初の県大会となる「福井県児童健全育成研究大会2025」が11月14日(金)にエンゼルランドふくいで開催されました。当日は県内各地からオンライン参加者を含め100名を超える児童館・児童クラブ関係者が集まり、実践的な活動等をテーマとした研修を通じて、日頃の活動紹介や意見交換が行われ、更なる資質と専門性の向上を図るとともに、県内児童館のネットワークを深める貴重な場となりました。

大会開催にあたり、多くのみなさまにご参加・ご協力いただき、誠にありがとうございました。

基調講演

事前視聴プログラム
(期間限定オンデマンド配信)

- テーマ：「児童館・児童クラブでの居場所づくりとこれからの役割」
- 講師：新潟県立大学 教授 植木 信一 氏

開会式

- オープニングパフォーマンス… さいえんちゅうと福井県児童科学館職員
- 主催者挨拶 …………… 福井県児童館連絡協議会 坪田会長
- 来賓挨拶 …………… 福井県健康福祉部 小田副部長
- 全体アクション …………… 【コール役】福井県児童館連絡協議会 鰐淵副会長

分科会

第1分科会

「あそびのネタ交換会」

講師：松本市明善児童センター 館長 設楽 秀子 氏



各児童館から出された「あそびのネタ」について実際の作り方の実演などをまじえて交換

現場での実践を踏まえながらグループで考え参加者で体験



第2分科会

「あそびの重要性・こどもの声を聴く」

講師：金沢市扇台児童館 児童厚生員 宮崎 恭子 氏



あそびの重要性について全体で確認した後、各自の悩みや困りごとについて意見交換

出された意見やアイデアを模造紙に書き出しグループごとに発表



開会式全体アクション

サブタイトル「つながろう!ひろげよう!!
ふくいのじどうかんのWA」のコールに合わせて会場全員で「WA(輪)」のポーズ



第3分科会

「地域との連携」※オンライン併用

講師：東郷町兵庫児童館 館長 高阪 麻子 氏



「児童館の味方カード」作成後グループ内で情報交換



各グループ内で出た「おすすめのキーパーソン」を発表し全体で共有

オプション

「児童館・児童クラブでこどもたちが楽しめる工作体験」

講師：福井県児童科学館 クラフトルーム 担当者



こどもの気持ちになってみて、試行錯誤しながら作品制作

遊び工作

今回は、福井県こども家族館で人気のあったメニューを2種類ご紹介します。

ボトルキャッチボール

材料

- 2Lペットボトル ● 新聞紙・ガムテープ
- ボール（新聞紙で作ってもOK）

材料準備

2Lペットボトルの底を切り取り、側面（広い面の片側）をU字にカットする。

※切り取った側面や角で手を切りやすいので注意



- ① 2Lペットボトルに好きな絵をかく。
- ② ペットボトルの口に入る太さの持ち手を新聞紙を巻いたり、折り曲げて頑丈に作りガムテープでぐるぐる巻きにする。
- ③ ↑の持ち手をペットボトルの口に差し込み、つなぎ目をガムテープで巻いてしっかり固定する。
- ④ かんせい!

遊びかた

適度な距離を取り、キャッチボールの要領で遊んでみましょう!

1人で遊ぶ場合は、ボールを高く上に投げてキャッチするだけでも楽しいです!



つくりかた

パカパカうま

材料

- 紙コップ（顔） ● トイレtpーパー芯（体）
- わりばし（持ち手） ● スズランテープ（尻尾）
- 綿（たてがみ） ● キャップ×4（ひづめ）
- 厚がみや牛乳パック（耳などのパーツ用） ● 麻ひも



【ペットボトルキャップ】

麻ひもが通るくらいの穴をあける。

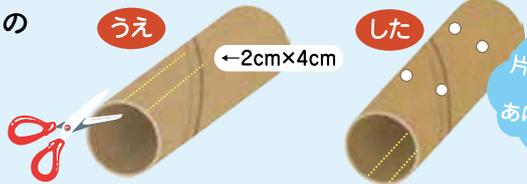
材料準備



キリヤドリルでやや小さめに穴をあけます

【トイレtpーパー芯】

うえ
←2cm×4cm
した



片穴パンチで簡単にあけられます!

紙コップを差し込む 麻ひもを通す穴を切れ込みを入れる。 4つあける。

- ① 耳などのパーツを作り、すべての材料に色をぬったり絵をかく。
▷ 綿には、水性マーカーでやさしくたくように色を付けます。
- ② ペーパー芯の穴に麻ひもを通し、端にキャップを通して結ぶ。
- ③ 紙コップをペーパー芯の切れ込みに差し、テープで固定する。
- ④ 紙コップに綿や耳などのパーツをテープで貼り付ける。
- ⑤ スズランテープをさいて、馬のしっぽにする。
- ⑥ わりばしに麻ひもを結び、もう片方を紙コップにテープで貼る。
- ⑦ かんせい!

つくりかた



遊びのプログラム

福井県児童科学館（エンゼルランドふくい）から、2種類の遊びのプログラムを紹介します。作り方、遊び方については、下記QRコードからご覧ください。

キャップとりゲーム



対戦型の
キャップ取り合い
ゲーム!

YouTubeで
動画配信中!



シューターゲーム



ゴムの力で
的に向けて
球を飛ばすよ!

YouTubeで
動画配信中!



令和7年度地域研修会 in 坂井市 実施報告

令和7年12月4日（木）、坂井市春江中コミュニティセンターにおいて、地域研修会を開催しました。本研修会は、県内の児童館・児童クラブ職員を対象に、工作や遊びのプログラム等の資質向上を図る指導者向けの内容となっており、今回は坂井市の児童館の児童厚生員、放課後児童クラブの児童支援員が参加されました。

講師にエンゼルランドふくいのクラフトルーム担当者を招き、こどもたちに人気があり、身近な材料を使って制作できる「ハンバーガー屋さん」を実施しました。このプログラムは、材料をお買い物する形で調達し、好きなものを自由に作る工作体験となっています。参加者からは「自由に制作することに試行錯誤したが、大変楽しかった」、「お買い物体験も合わせることで、さらにこどもたちが興味関心を持ってくれると思う」、「いろいろなお店の形にアレンジできそうなので、こどもたちとやってみたいお店を相談して、実施したい」などの声がありました。

坂井市

日にち：12月4日（木）

場所：春江中コミュニティセンター

ハンバーガー屋さん



会場の様子



制作中の様子



完成した作品

オンライン交流会「ちょこっとはなそっさ」実施報告

児童館・児童クラブの活動状況や運営の悩み、意見交換などを目的としたオンライン交流会を昨年度に続き実施しました。

今年度は季節ごとに開催したことで、それぞれの時期に応じた年間行事の工夫やアイデアなど、よりタイムリーな情報共有ができました。また、日々のこどもたちとの関わりの中で直面する「こどものケガ」、「地域との繋がり」、さらには「こどもの気持ちをどう受け止め、伝えるか」といったテーマについても意見交換が行われました。日頃なかなか知ることのできない他館の取り組みや新たな視点からの気づきを得ることができ、今後の運営や支援の充実に向けた有意義な機会となりました。



第1回の様子

令和7年度 第2回 スキルアップ研修会 実施報告

- 日時：令和7年12月10日（水）10:00～12:00
- 会場：敦賀市東郷公民館
- 講師：金沢市三和児童館 副館長 山岸 拓朗 氏
- 内容：運動遊びプログラム“JUMP-JAM”の実技体験研修会

県内の児童館・児童クラブ職員を対象に、更なる資質と専門性の向上を図ることを目的とした研修会を開催しました。今回の内容は、全国の児童館・児童クラブで実施されている運動遊びプログラム“JUMP-JAM”の実技体験をしました。

体験をした主なプログラム



フルーツバスケットの要領だが、ペアになっている人が該当したら真ん中へ行き、別の人とペアをつくる。



オニに捕まった人は凍った状態になる。捕まっていない2人で「チーン」と言いながら解凍し、復活させる。



オニが「ひっこし」と言ったら、反対側へ移動。その際、捕まったら、オニになる。オニは、真ん中のライン上でなら自由に動ける。



ペットボトルキャップをチームに分かれて取り合う。取りに行くのはチームでリレー形式。



チームに分かれて、リレー形式で追いかけて。相手チームにタッチできたら勝ち。



野球のようにベースをつくり、ジャンケンで勝った人が進む。

実技体験を通して、導入の流れ、環境や人数を考えた展開方法、遊びの発展の仕方、ファシリテーターとしての関わり方などを学ぶことができました。体験した内容以外にも多くのプログラムが“JUMP-JAM”公式HPで紹介されています。詳しくは、こちらのアドレスをご覧ください。

<https://jump-jam.jp/>

参加者の声

● 身体を動かす楽しさを子どもたちに知ってもらったり、子どもたちがルールを決めて意欲を引き出してあげたりすることもとても大事だなと思いました。色んな運動遊びを知れてとても身になる研修でした。

● 広い場所がなくても、遊び方を工夫すれば動きのある遊びができること、運動が苦手でも一緒に参加しやすい遊びがあることを知ることができました。今日教えてもらったことを取り入れて、外遊びや室内遊びをしていきたいと思います。

